



～ 国際理解講座・写真展を開催しました ～

赤穂市国際交流協会では、8月21日から23日にかけて、市立図書館において、海外ボランティアの異文化体験をテーマに、写真展や講演会を行いました。講演会では、国際協力機構（JICA）の海外ボランティアとして活動された3名を講師に迎え、現地での支援活動や交流についてご講演をいただきました。写真展では、JICAの海外ボランティアが現地で撮影した写真の展示を行い、なかなか訪れることができない、外国の様子を伺い知ることができました。開催期間中に、延べ180名の参加があり、JICAの支援活動について学ぶことができました。

○ 戦後70年悲劇の島ペリリュー楽園（元JICAシニアボランティア 橋本力氏）

透きとおるような青く美しいサンゴ礁の島パラオ共和国に赴任された橋本力さんは、教員生活を終えた後、現地での教員の育成のために活動されておりました。橋本さんは、パラオ本島で、JICAシニアボランティアとして、ご活動される傍ら、ペリリュー島に赴かれました。

ペリリュー島は、太平洋戦争中に日本軍とアメリカ軍の激戦地となった島です。孤立無援の中、2か月以上にわたり頑強に抵抗した日本軍は、1万人以上の戦死者を出して全滅、アメリカ軍も1万人近い戦死者や負傷者が出るなど、悲劇の島であり、天皇、皇后両陛下が、本年4月に戦没者慰霊のために公式訪問されております。島内には、戦後70年経った今もいたるところに戦争の痕跡が残されているそうです。橋本さんは、平和の尊さを訴えられ、「戦後70年の今こそ、世界の人々と交流を深めなければいけない、互いのことをよく知ることで、誤解や争いが無くなる、一つの要因となりうるのではないか。」と話されておりました。



○ 中南米ドミニカ共和国での青年海外協力隊の活動（青年海外協力隊OG 森下靖子氏）

青年海外協力隊に参加された森下さんは、大学時代音楽を専攻されており、卒業を控えていた中、自身の目的意識が定まらず、悩んでおられたそうです。その中で、青年海外協力隊の募集を知り、今まで、海外とは接点がなかったのですが、自分を変えるためのきっかけではと応募し、研修、訓練を経て、中南米にあるドミニカ共和国へ小学校で音楽を教えるために赴任されております。森下さんからは、ドミニカ共和国について、どんな国か情報もほとんどなく、少しの期待と



多くの不安を抱えて、活動された中で、気さくな現地でのふれあい等いいこともあれば、イベントがあれば、夜中でも夜通しスピーカーから大音響が流れたり、ところ構わずゴミを捨てたり、首をかしげたくなるようなこともあり、楽しいことばかりではなかったそうです。こうした経験から、人が持つ様々な個性など多様性について、受け入れやすくなったそうです。

そして、現在は姫路市内の小学校で、青年海外協力隊でご活躍された経験を生かし、教職に就かれて、ご活躍されております。

○ サモアの快適生活 (元JICAシニアボランティア 鈴木俊章氏)

エンジニアからJICAシニアボランティアとなった鈴木さんには、南太平洋に浮かぶ島サモア共和国へ、サモア国立大学科学教育担当として赴任されました。講演の中で、自分が感じたサモアは、自分が思い描く楽園そのものだと話されました。サモアの気候は、年間を通して平均気温が一定(26.5℃)であり、日中は暑いものの午後からは、ほぼ毎日スコールとなり、朝夕は涼しく過ごしやすいとのことでした。そして、南国の果物がいたるところに、たわわに実っており、人々は自由に実をとって食べているそうです。サモア人は、家に鍵がなく、大家族で協力しあいながら、仲良く、日本人から見て、のんびり生活しているようです。そして、サモアで最も人気のあるスポーツは、サモア人の体格の良さを生かしたラグビーであり、ナショナルチームはサモア人の誇りでもあるそうです。鈴木さんは、サモアやサモアの人々に、すっかり魅了され、JICAシニアボランティアの活動を終えられても何度もサモアに滞在され、現地での日本人向けツアーやガイドをされるなど、日本とサモアの友好のために頑張っておられます。



茶話会が開催されました！英会話で話してみよう♪

協会では、6月13日に、市内の学校で、英語の指導助手をされている、オーストラリア出身のジーナ・ファergソンさんとアメリカ出身のメグミ・タカハシさんを講師に、英語のネイティブスピーカーと英会話を楽しむ交流会を市役所にて開催いたしました。当日は小学生7名、中高生4名をはじめ、年配の方まで世代を通して、20名の参加があり、英語の会話力に個々の差があっても、ジーナ先生、メグミ先生の適切な誘導により、参加者全員が、話の輪に加わることができました。



今回は、幅広い世代にご参加いただいたこともあり、小学生グループと中学生以上のグループで二つに分ける時間を設け、違う内容で英会話に取り組んでいただきました。話題を変えて会話をするだけでなく、英語を使ったゲームをしてみたりして、参加者全員に楽しんでいただくことができました。

最後は、参加者全員で英語のジャンケンゲームを行い、大いに盛り上がりました。参加者の一



人である高校生からは、「学校の授業と違い、自由に英語を会話することが新鮮で楽しい」と感想がありました。また、講師を努めていただいたメグミ先生からは、「何事も失敗を恐れず、恥ずかしくらずに、頭に思い浮かんだ英語を話してみる、それが英会話の上達につながる。」と教えていただきました。

また、茶話会での茶菓については、特定非営利法人なごみの協力を得て、様々なクッキーやガレット等を提供することができ、参加者からは、大変おいしいとご好評をいただきました。



今年も開催しました！ユエン先生の楽しい料理教室

7月12日（日）に、赤穂市民会館において、外国料理教室を開催いたしました。

講師には、昨年、大変好評でありました、市内にお住まいで英会話講師をされているカナダ人ユエン・マレイさんを今回もお招きしました。今年は、チキンパティからつくる「ハーブ・チキン・バーガー」と、ユエン先生の創作した爽やかなレモンの香りが特徴の「ユエン風オリジナルサラダ」にチャレンジいたしました。

当日は、小学生以下の子供4名を含む20名が、ユエン先生と楽しい会話を交わしながら、4つのグループに分かれ、2種類の料理に取り組みました。

参加された皆さんの中には、初めての参加となる方もおり、英語がうまく話せず、作り方が分かるかどうか心配されておられた方もいましたが、ユエン先生の明るい、陽気な雰囲気や、流暢な日本語で、参加者全員が打ち解け、手際よく役割分担をしながら、楽しいものとなりました。チャレンジした料理に使う食材は、市内で手に入れることができるものばかりで、鳥の胸肉のミンチでパティをつくったり、レモンの皮をレモンピラーで削り、果汁をサラダに使うなど、ハーブやレモンの清々しい香りが部屋全体に広がるなど、ヘルシー感いっぱいの料理でした。

料理教室に参加した堀彰馬君（10）は、「料理が上手な、大好きなお父さんと一緒に参加できて楽しい。お店で食べるハンバーガーも好きだけど、自分で作るハンバーガーも楽しいし、おいしかったよ。今度は、お家でお父さんと一緒につくりたいな。」と笑顔で話していました。

そして、会食中にユエン先生より、参加者に英会話と聞いて、身構えなくてもいいので、楽しく一緒に英語を学んでみませんかと呼びかけがありました。

国際交流協会では、「食」という親しみやすいテーマをその国の文化に触れる大切な機会としております。これから、取り上げてほしい外国の料理や講師の方をご存じでしたら、ご意見・ご要望を事務局までお寄せください。



赤穂市内のお宅訪問【H27.5.16】ホーム・ビジット

約1年前から、赤穂市内の小中学校で、ALT（英語指導助手）として、勤務されているジーナ・ファーストンさん（オーストラリア出身）は、赤穂のまちのことをより詳しく知りたい、そして、縁あって赴任したこの町で、多くの知り合いをつくりたいと希望を持っておられます。このような中、協会会員である菅野さんが、協会のホーム・ビジット助成制度を利用して、ジーナさんをご自宅に快く招待していただきました。



当日は、菅野さんが心を込めてつくった自家製パンや手料理でもてなしました。また、日本語教室でジーナさんに日本語を指導しているボランティアの松本さんも駆け付けてくださり、会話が弾みながらの楽しい昼食になりました。食事のあとは、菅野さんが自ずから、ジーナさんに浴衣を着付け、体験することができました。ジーナさんからは、色鮮やかな日本の浴衣に、アメイジングだと大変感動されており、この町の住民とふれあいができた、とても貴重な一日になったと心から喜んでおられました。そして、もっと多くの友達や知り合いをつくりたいと話されておりました。



日本語教室



□ 開催日：毎月 第2・第4 火曜日（原則）

□ 時間：19時～20時30分

□ 場所：赤穂市役所2階204会議室

※会場は変更になる場合があります

月	開催日	1月	12・26
11月	10・24	2月	9・23
12月	8・22	3月	8・22

ボランティア/会員募集

協会の企画運営・会報作成等のお手伝いをしていただける方を募集しています。事務局まで連絡下さい。

併せて、協会会員も随時募集中です。

【年会費】個人会員 1□ 1,000円

法人・団体会員 1□ 10,000円

★ VOLUNTEERS WANTED ★

- ・ AIFA Planning/Operating volunteers
- ・ AIFA Newsletter Editing volunteer

★ SPONCOR MEMBERS WANTED ★

【Annual membership fee】

- ・ Private : ¥1,000
- ・ Party/Corporation : ¥10,000

赤穂市国際交流協会（事務局：市役所市民部市民対話課内）AKO INTERNATIONAL FRIENDSHIP ASSOCIATION =AIFA=
〒678-0292 赤穂市加里屋 81 番地 (located at the Citizen Dialogue Department in City Hall)
Tel(0791)43-6818 Fax(0791)43-6810 1st floor, 81 Kariya, Ako, Hyogo 678-0292, Japan

E-mail taiwa@city.ako.lg.jp <http://www.city.ako.lg.jp/shimin/machizukuri/kokusaikouryu.html>